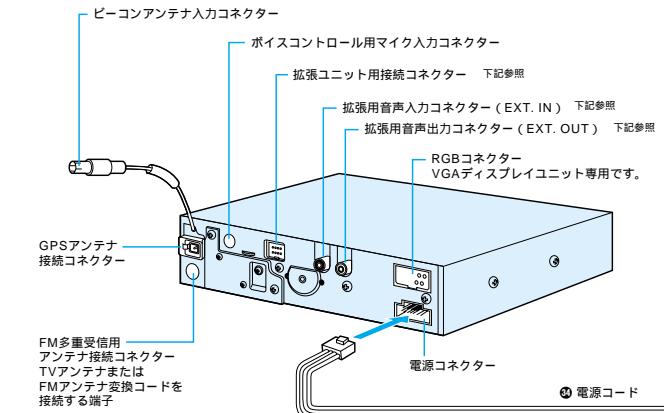


## 各部の名前とはたらき



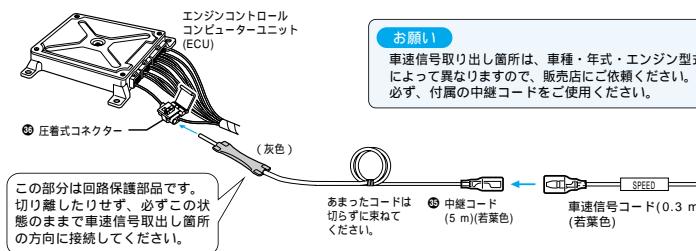
拡張ユニット用接続コネクター  
通信ユニットCY-HCM200D / CY-CM200Dと接続できます。  
(通信ユニットCY-ET1000と接続できません) ETCユニットCY-ET1000と接続できます。

接続について: 拡張ユニットの取扱説明書を参照してください。  
通信ユニットとETCユニットの両方を接続する場合は、マルチメディアアダプタユニットCY-Z001Dが必要です。  
(同時に使用する場合、機能に制限があります。詳しくは、お買い上げの販売店にご相談ください。)

拡張用音声入力(出力)コネクター  
通信ユニットCY-HCM200Dとの接続に使用します。  
接続については、拡張ユニットの取扱説明書を参照してください。

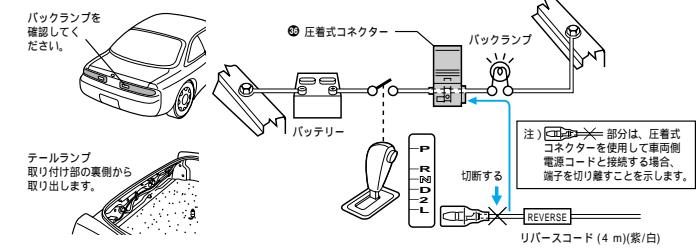
## 車速信号コードを接続する

エンジンコントロールユニットなどに来ている車速信号の配線に車速信号コード(若葉色)を接続してください。



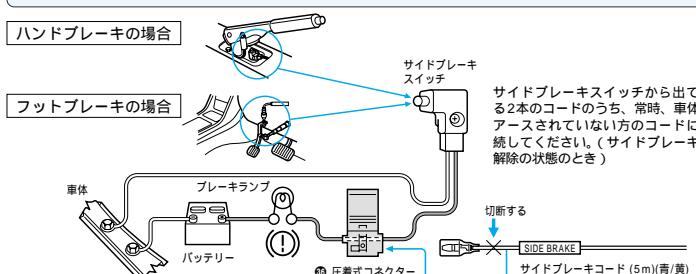
## リバースコードを接続する

エンジンレバーをリバース(R)に入れたとき点灯するバックランプ(後退灯、透明のレンズが付いたランプ)のプラス線にリバースコード(紫/白)を接続してください。



## サイドブレーキコードを接続する

サイドブレーキに対する配線は安全と事故防止のため必ず行ってください。  
配線には専門の技術と経験が必要です。安全のため配線は販売店または専門の業者にご依頼ください。  
サイドブレーキスイッチの位置は車によって異なります。下図はその一例ですが、詳しくはお買い上げの販売店にご相談ください。

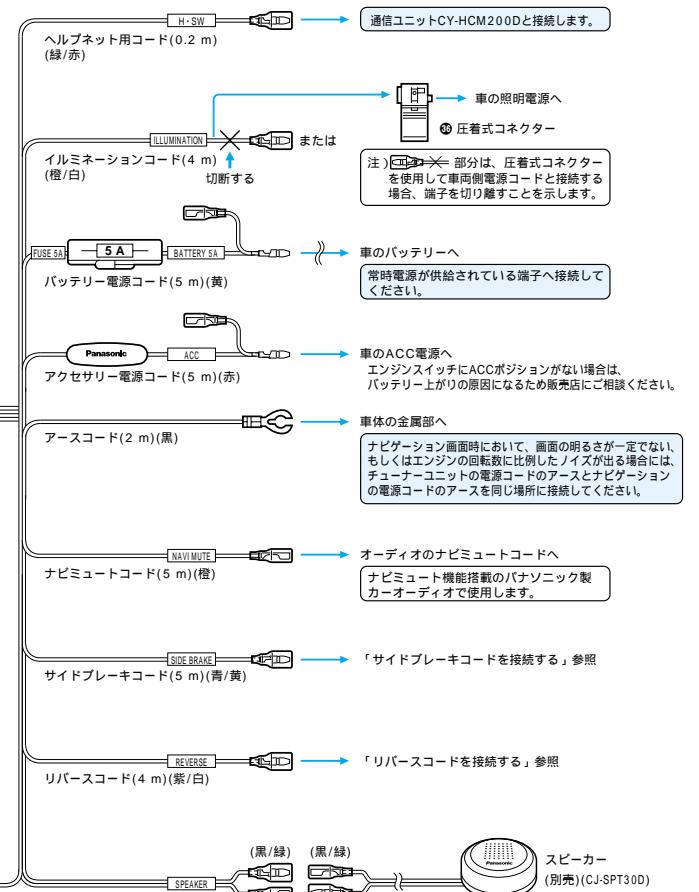


着式コネクターの接続方法

着式コネクターを車両側配線コードの適当な位置に取り付けます。  
接続するコードが細い場合(0.3 mm<sup>2</sup>以下)接触が不十分になりますのでご注意ください。

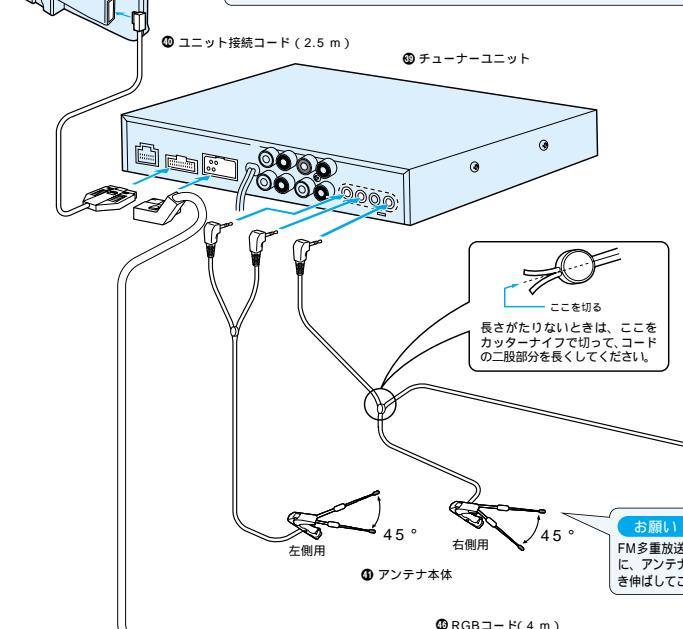
- ① ナビゲーション本体側コードの先端をコネクターの穴に通す。
- ② コードがコネクターから抜けないよう注意しながらペンチなどでエレメントを押し込む。
- ③ パチンと音がするまで完全にカバーをかぶせる。

## 電源コードを接続する



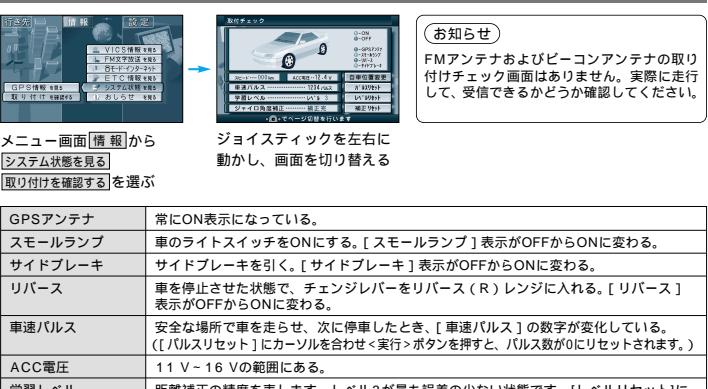
## ディスプレイユニット、チューナーユニット、ナビゲーション本体を接続する

**お願い**  
本機はVGAディスプレイユニット専用です。必ず、同梱のVGA対応ディスプレイユニットを接続してください。  
コネクターは確実に差し込んでください。  
コードは高熱部を避け、クランバーやテープで固定してください。  
ゲーム機器を接続すると、映像が不安定になることがあります。  
ナビゲーション本体の上に物などを置かないでください。  
必ず、付属のビーコンアンテナをご使用ください。  
ビーコンアンテナ入力コネクターにビーコンアンテナ以外のコードを接続しないでください。故障の原因になります。  
テレビアンテナのコードは、ナビゲーションの電源コード、GPSアンテナのコード、RGBコードとはできるだけ離して配線してください。  
ボイスコントロール用マイクのコードは、誤認識の原因となるノイズを避けるため、他のコードとは離して配線してください。



コードの長さが足りない場合は、別売のGPSアンテナ延長コードをご使用ください(CA-LGP30D: 3m)  
コードのコネクター部は防水になってしまいません。雨水などの水のかかる場所では使用しないでください。

## 取り付け後の確認

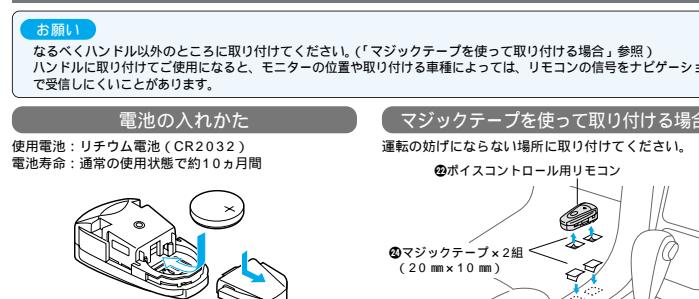


**お願い**  
画面の表示内容がOFFのまま、車速パルスの場合は数字が変化しないときは、ACC電圧が範囲外のときは、もう一度、配線の確認を行ってください。



**お願い**  
3つ以上の衛星信号が受信中になっているのを確認してください。1つも受信中になっていない場合は、GPSアンテナの配線および取り付け状態を確認してください。

## ボイスコントロール用リモコンを取り付ける



**お願い**  
電池の①表示をよく確かめて入れてください。  
リモコンを長期間使用しないときは、電池を取り出してください。  
乳幼児の手の届くところに電池を置かないでください。  
万一飲み込んだ場合は、すぐに医師にご相談ください。

**ボイスコントロール用リモコンの使用範囲について**

ボイスコントロール用リモコンは、信号が右図の方向に出力されるようになっています。

ボイスコントロール用リモコンをハンドルに取り付ける場合、必ずテレビモニターのリモコン受光部の受光範囲内に取り付けてください。  
リモコン受光部の受光範囲は、  
・受光部から40 cm以内の距離  
・受光部から15 cm以上手前的位置  
・リモコン受光部よりも低い位置  
以上の3点を満たす範囲です。(右図参照)

車種によっては、リモコン受光部の受光範囲内に取り付けられない場合や、ボイスコントロール用リモコンの信号の方向がリモコン受光部に向かない場合があります。  
そのときは、ハンドル以外のところに取り付けてください。

**お知らせ**  
FMアンテナおよびビーコンアンテナの取り付けチェック画面はありません。実際に走行して、受信できるかどうかを確認してください。

## ハンドルに取り付ける場合

**ご注意**  
実際に運転する前に必ず、お客様のハンドル操作の妨げにならない事を確認してご使用ください。  
ハンドル操作の妨げになる場合は、交通事故の原因になりますので、妨げにならない場所へ取り付けてください。(マジックテープを使って取り付ける場合)を参照してください。

車の計器類の視野を妨げない場所に取り付けてください。  
エアバッグなど車の安全装置を妨げない場所に取り付けてください。

付属のベルトでハンドルの内側にしっかりと固定してください。

外側に取り付けたり、しっかりと固定していない場合は運転動作の妨げになり、交通事故の原因になります。

危険防止のため、ハンドル操作中にリモコン操作は行わないでください。

運転動作の妨げになり、交通事故の原因になります。

ハンドルへの取り付けかた

- 1 ベルトでハンドルにしっかりと台座を固定する。  
台座がハンドルの内側になるように固定してください。
- 2 リモコン本体を取り付ける。

3 ハンドルに合わせて台座の角度を調整する。(3段階)

3 ねじをしめて固定する。

リモコンを台座から取りはずす場合

つめを矢印の方向に押しながら、リモコンを取りはずす。  
つめ ハンドルの上側には取り付けないでください。